

歴史的風致形成建造物 指定台帳

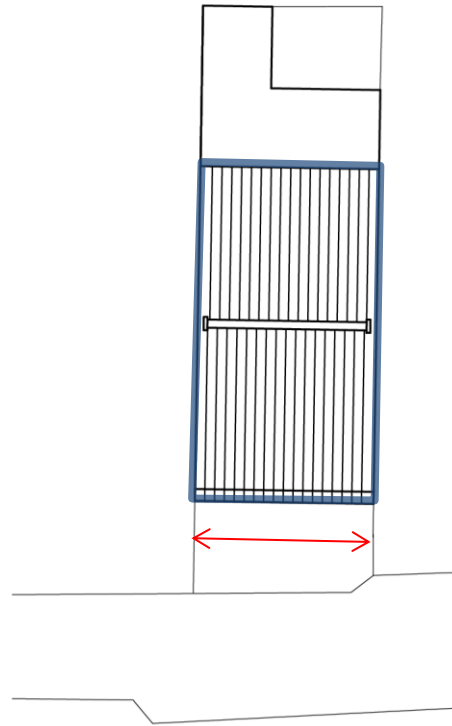
指定番号	8	名称	満月
指定年月日	H30.8.30	所在地 (指定地)	奈良市高御門町 13 番地 2
指定建造物	主屋	建築年代・概要	昭和 10 年代 木造二階建、切妻造、平入、棧瓦葺
位置 ・ 歴史	<p>牽牛茶屋は、奈良町中心部、高御門町の東西道路北側に南面して建つ。昭和後半の改造により道路際まで増築されていたが、現所有者が購入後、飲食店として利活用するため、平成 29 年度に修理し、痕跡に基づき、増築部を撤去し、前面道路から約 2.7m セットバックする当初の姿に復された。なお、前面道路との境に高塀等が設置されていた痕跡はない。</p>		
建物特徴 ・ 改修履歴	<p>主屋は、本 2 階建てで、西隣の住宅と一体の構造の所謂二戸一の町家として戦前頃に建てられたとみられる。平成 29 年度に、増築部分を撤去し、痕跡に基づき、下屋庇の軒先位置と外壁の位置、2 階のガラス窓が旧規に復され、戸口と腰高の格子窓が整備された。2 階にガラス窓を入れた建ちの高い正面外観は、戦前頃の町家の姿をよく示している。</p> <p>なお、建物内部には井戸が残っており、当時の生活の様子を窺い知ることができる。</p> <p>(改修等)</p> <p>昭和後半：前面道路際まで増築</p> <p>平成 29 年：増築部を撤去し、下屋庇、2 階外壁、戸口、格子窓を復原・整備</p>		
活用	飲食店として活用		
価値	奈良町の二戸一長屋で、奈良町の町家の暮らしにみる歴史的風致の維持・向上に寄与する。		



歴史的風致形成建造物 指定台帳



-  該当建造物
-  公開範囲



0 5 m 配置図



付近見取図